

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表

平成30年2月27日  
四国運輸局

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
徳島市地域公共交通会議	徳島バス株式会社	川内循環線 (徳島駅～川内支所・富吉団地～徳島駅)	利用実態調査を実施し、現状把握に努めた。 また、バスロケーションシステムの導入により、利便性の向上に努めた。	A	B	利用実態調査の実施による現状把握に努めるとともに、バスロケーションシステムを活用し、利便性の向上に努める。	バスロケーションシステム導入のPRのための運賃割引や運転免許証を返納した高齢者に対する割引制度などを導入し、利用促進に努めたことは評価できます。 引き続き、利用実態調査による地域ニーズの把握に努め、導入されたバスロケーションシステムを活用し、更なる利用促進に取り組むことを期待します。	
		渋野線 (徳島駅～動物園・渋野～丈六寺南)		A	A			
有限会社東丸タクシー		応神ふれあいバス ①藤田荘～応神クリニック～マルナカ成長店 ②藤田荘～フジグラン北島～キヨーエイ北島店	運行5周年記念イベントの開催や広報紙の新聞折り込みを行うなど新規利用者の増加に努めた。	A	B	地域に密着したきめ細かなサービス向上に努めるとともに、広報紙の新聞折り込みを継続するなど新規利用者の増加に努める。	運行協議会では、運行5周年記念イベントを開催したり、広報誌を発行してコミュニティバスに対する理解を広めたりするなど、利用促進に向けた取組は評価できません。 今後も、こうした利用促進に向けた取組や課題解決への取組を継続することを期待します。	